

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100042
事業所名	グループホーム 千姫

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 地域の子どもたちの数の減少はあるが、ホーム主催の夏祭りには地域の子どもたちが集まって来て、利用者に“元気”をプレゼントしてくれる。 年間4回開催されるホームの「認知症カフェ」には、常連客となった地域のお年寄りが声を掛け合って集まってくる。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議が年間6回開催されているが、出席者の数がそろわず、管理者が会議メンバーに対して参加呼びかけを続けている。 行政枠での地域包括支援センター職員の毎回の参加はあるものの、過去1年間、家族代表と知見者の参加はなく、地域代表としての民生委員と子供会役員がそれぞれ1度きりの出席である。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 運営推進会議への地域包括支援センター職員の参加、毎月の介護相談員の受け入れ等により、市・担当課との連携は密である。 介護事業者連絡会のグループホーム小部会にも管理者が積極的に参加し、様々な情報の収集を図っている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） ホームの4大イベント(夏祭り、日帰り旅行、X’マス会、餅つき)には、半数を超える家族が参加しており、意見や要望を聞き取る機会としている。 毎月ホームだよりを家族のもとに届け、ホームの様子や利用者の暮らしぶりを詳細に伝えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		×

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	×	